



がんばろう
能登!

サッカーファミリーのチカラをひとつに!

2024/3/23
(報告)資料2

能登半島地震復興支援活動の報告

Japan Football Association

能登半島地震復興支援プロジェクト

2024.03.23 評議員会

JFA



■ 1月理事会での決議内容

- 義援金500万円の拠出

■ 1月評議員への報告内容

- 被災地域の登録者数
- 被災地域のサッカー施設被害状況
- JFAの初動対応

田嶋会長 ステイトメントと共に、義援金として500万円寄付
AFCアジアカップにてSAMURAI BLUEが喪章をつけてプレーし、試合後には
「被災地に力を」の横断幕を掲げる

■ 2月理事会での決議事項

- 登録料免除措置および資格更新に関する特別対応措置の実施
- 復興支援特任リーダーの任命
- 能登半島地震復興支援プロジェクトチームの設置

■ 3月理事会での決議事項

- ユニフォームへの能登半島地震復興支援メッセージ表示

2月以降の活動 ①こころの支援（スポーツ交流や用具提供等）

巻誠一郎防災・復興支援委員長をはじめ、日本代表OBOG会、日本財団HEROs等のアスリートが被災地の小学校・中学校を訪問し、子どもたちと交流。限られたスペースの中でも身体を動かして元気になれる時間を設けている。訪問時にはスターキットやボール・ゴールなどを配布し、身近な場所で少しでも継続してスポーツを楽しめるよう取り組みを進めている。防災・復興支援委員会メンバーや被災地で活動するNPOとも連携し、被災自治体や学校からのニーズを把握し、調整を行っている。





珠洲市 / 三崎中学校



志賀町 / とき保育園



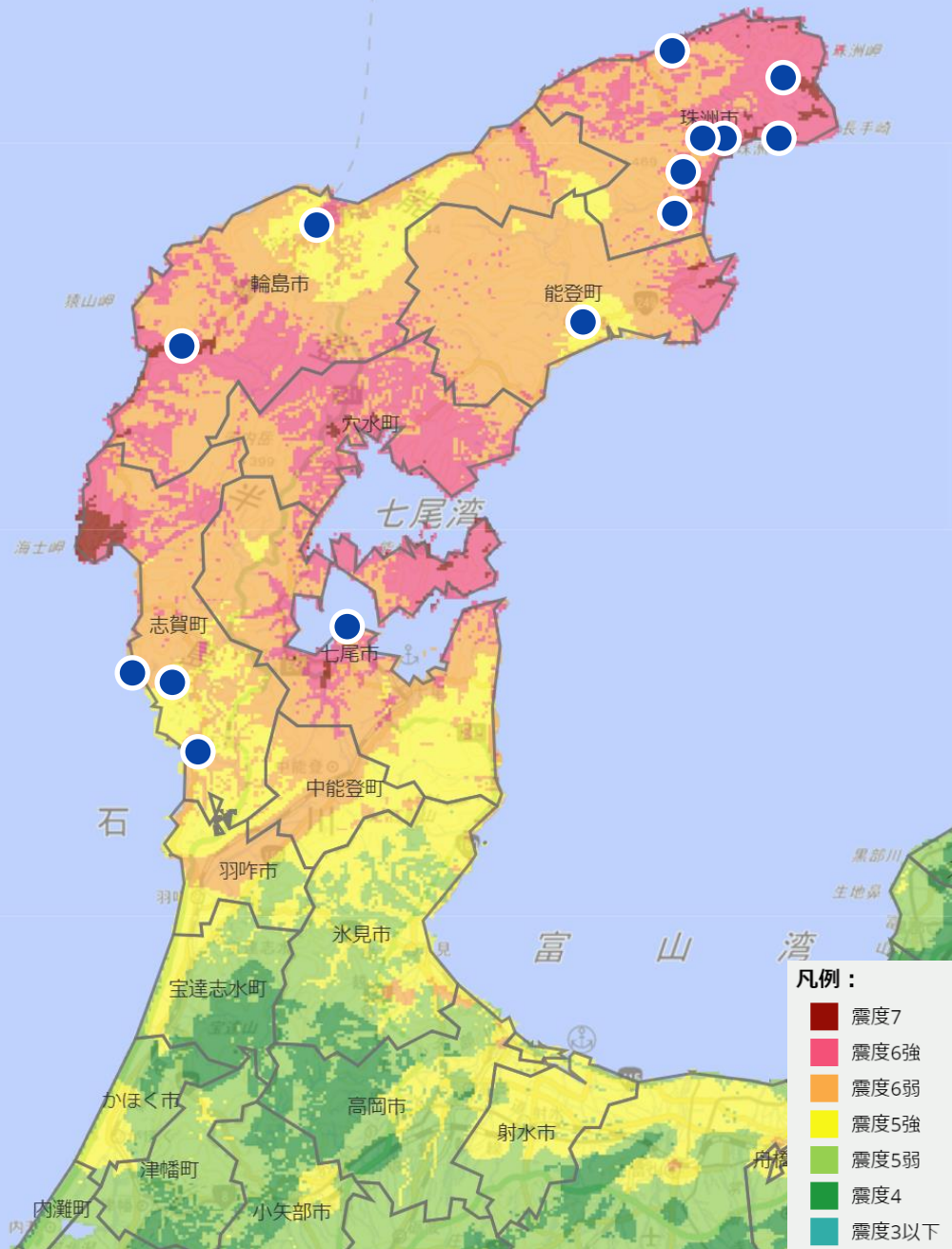
珠洲市 / 大谷小中学校



珠洲市 / 飯田高校サッカー部



輪島市 / 輪島サッカークラブジュニア



こころの支援訪問先

3月末 79/126 63%
 計画含む 101/126 80%

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町、七尾市の幼稚園・保育所等、小学校、中学校、高等学校

すべての子どもたちに対して活動を行っていく。

2月以降の活動 ②サッカーファミリー復興支援金募金

令和6年能登半島地震
Noto Peninsula Earthquake in 2024

被災地に力を

UNITED TOGETHER

令和6年能登半島地震 / Noto Peninsula Earthquake in 2024

被災地に力を
UNITED TOGETHER

サッカーファミリー復興支援金
寄付金募集

JFA DREAM
がんばろう
ニッポン!

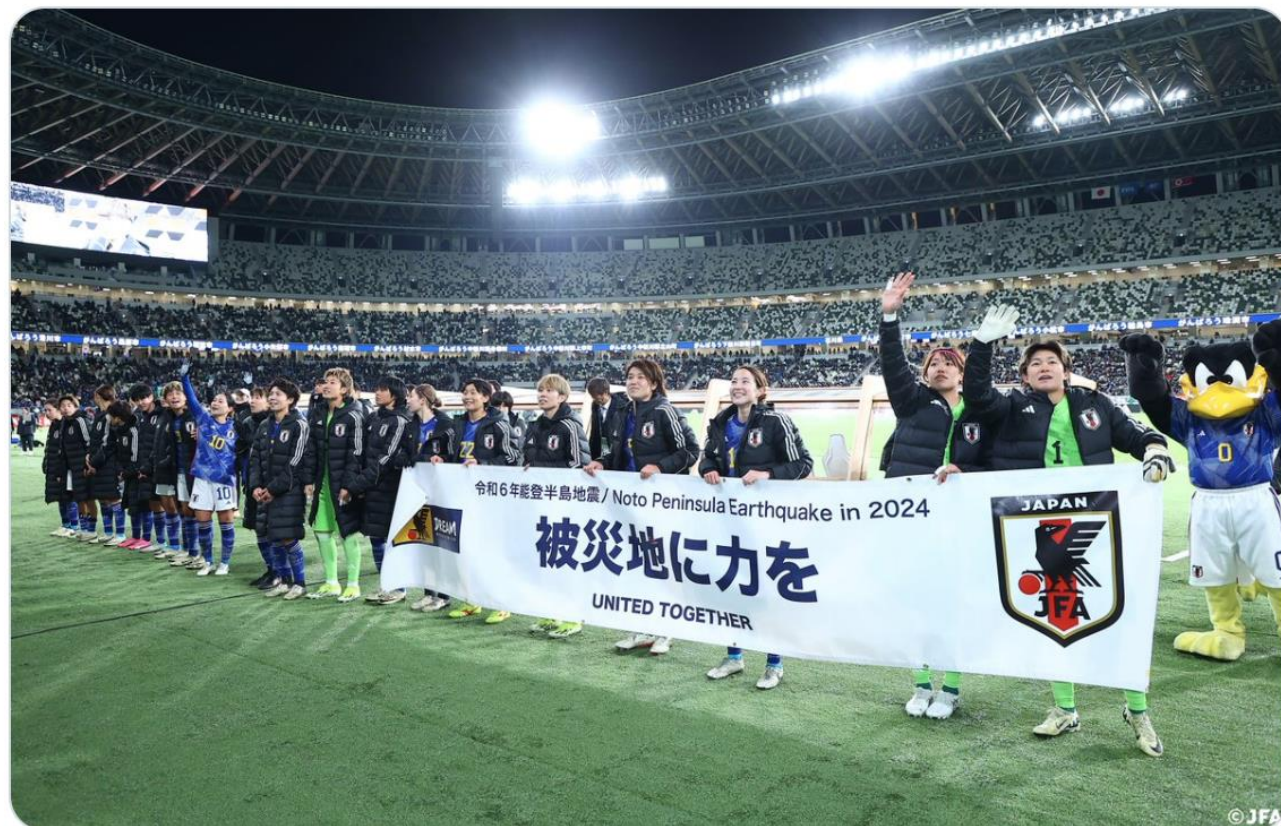
■クラウドファンディング (2/26～)

被災地に力を | 能登半島地震サッカーファミリー復興支援金
[#JFAクラファン - CAMPFIRE \(キャンプファイヤー\) \(camp-fire.jp\)](#)

■サッカーファミリー復興支援金口座開設 (2/26～)

みずほ銀行 渋谷支店 普通預金 3229041
公益財団法人日本サッカー協会 サッカーファミリー復興支援
金口
ザイ)ニホンサッカーキョウカイ サッカーファミリーフコウシエンキングチ

2月以降の活動 ③その他・メッセージ発信



パリオリンピック2024
女子サッカー アジア最終予選
[2/28@国立]



2月以降の活動 ③その他・メッセージ発信

3/7 森保一監督リモート交流会

輪島市・和光幼稚園



珠州市・珠州市健康増進センター2F



コミュニケーションキャッチコピー・ロゴ



被災地以外のサッカーファミリーに対して
被災地に対するアクションを促す際に使用



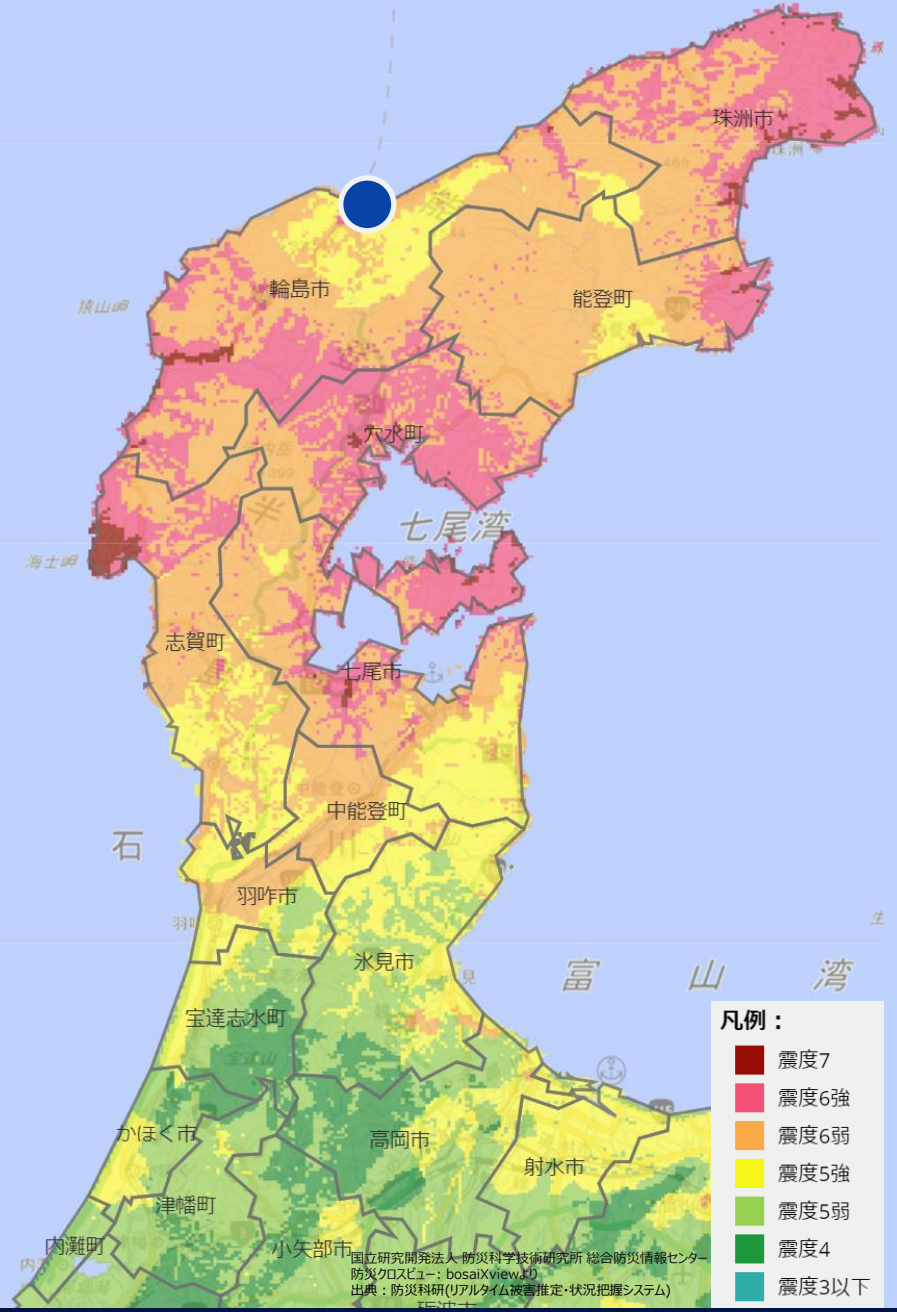
被災地の方々に対して
被災地に向けたエールを送る際に使用

輪島市

3/15現地視察

マリンタウン競技場・サブグラウンド

発災直後～1ヶ月：孤立集落への物資輸送のヘリポートとして使用
2月20日～：仮設住宅の団地として建設開始
サブグラウンドと合わせて218戸、5月中旬までに完成見込

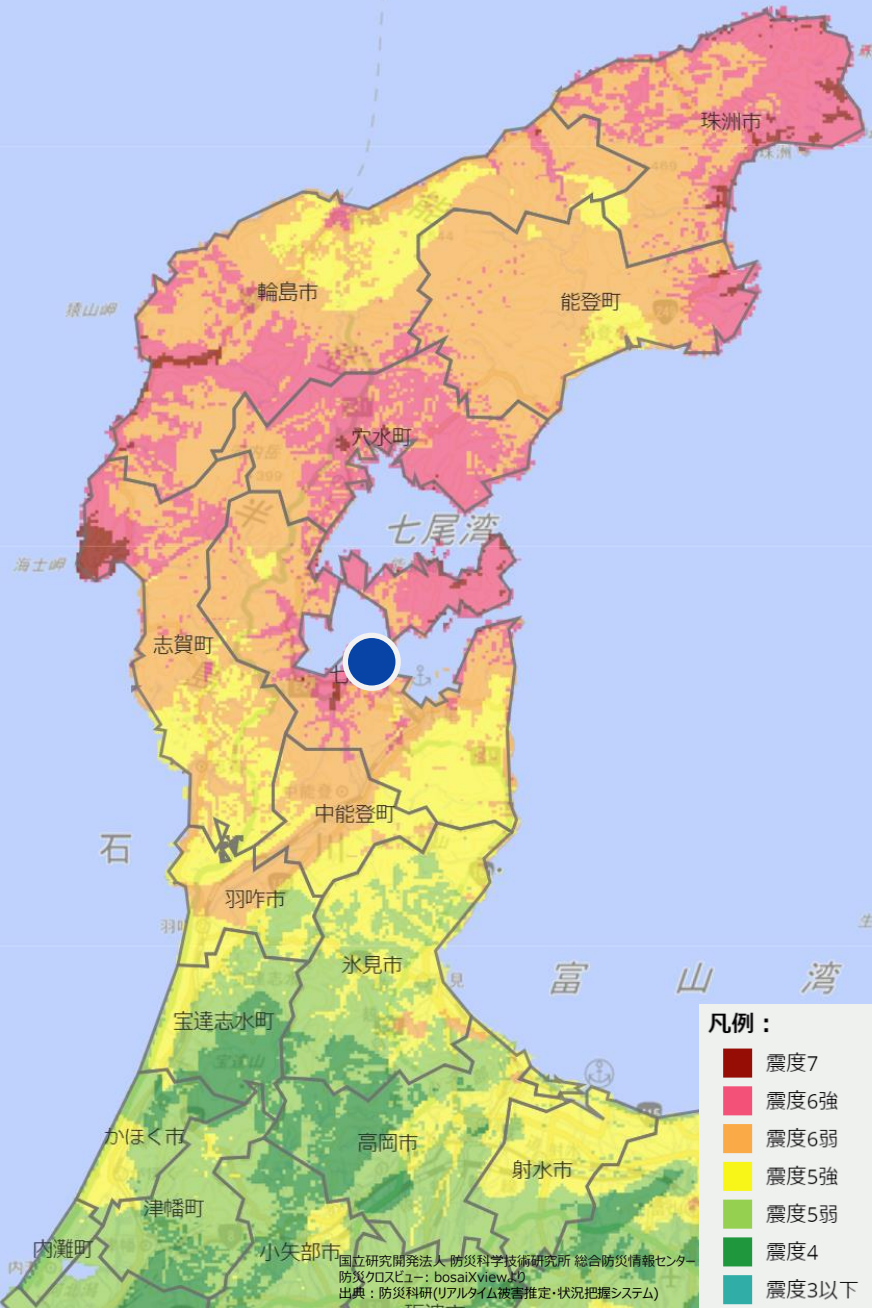


七尾市

3/15現地視察

和倉温泉多目的グラウンド

人工芝グラウンド3面利用不可
クラブハウスは断水中
温泉街の再開見込みも立たず



(1) 心理面での支援

➤ 日本代表OBOGやアスリートとの交流

励ましのメッセージや体を動かすことで元気や笑顔を取り戻したい

(2) 経済面での支援

➤ チーム活動に伴う交通費・会場費の補助

遠方までの移動を余儀なくされることに伴う経済的な負担を軽減したい

(3) 活動場所確保の支援

➤ 行政との連携による施設の復旧や代替施設の設置支援

活動場所を失ったことによる今後のサッカー活動への不安を解消したい

参考：被害状況

市区町村	人口	0歳～17歳人口	幼稚園・保育所等	小学校	中学校	高校
珠洲市	12,929人	1,172人	8	10	2	1
輪島市	24,608人	2,721人	12	10	4	3
能登町	15,687人	1,493人	6	7	4	1
穴水町	7,890人	717人	4	2	1	1
志賀町	18,630人	2,087人	5	2	2	1
七尾市	50,300人	6,365人	21	10	4	5

市区町村	死者	うち災害関連死	負傷者	住家被害	市町の避難所 県の避難所・広域避難所等を除く
珠洲市	103人	6人	352人	8,676棟	44箇所1,147人
輪島市	102人	3人	618人	14,770棟	53箇所1,857人
能登町	8人	6人	43人	6,156棟	30箇所469人
穴水町	20人		277人	4,027棟	17箇所326人
志賀町	2人		105人	6,940棟	13箇所373人
七尾市	5人		8人	16,213棟	25箇所543人
ほか	1人		137人	28,164棟	8箇所92人

輪島市

4,800世帯以上で断水中
中学生は集団避難終了予定
ほぼすべての学校校舎が被害
プレハブ校舎建設中
校庭やサッカー場は
仮設住宅建設中

珠洲市

ほぼ全域にあたる
4,500世帯以上で断水
学校の校庭に被害
仮設住宅建設中

能登町

2,500世帯以上で断水中

志賀町

断水は全域で解消
小学校1校が被害
中学校の校舎で授業

穴水町

校舎・道路の被害により
小中高全員が中学校の校舎で授業

七尾市

約3,000世帯で断水中

奥能登のほとんどの子どもたちが
体育の授業も含めて
「運動」がほとんどできていない状況

2次避難等
263箇所
約5,000人

凡例：



国立研究開発法人 防災科学技術研究所 総合防災情報センター 防災クロスビュー：bosaiXviewより
出典：防災科研(リアルタイム被害推定・状況把握システム)